



# 北山村

編集発行  
和歌山県北山村議会  
TEL 0735-49-2331  
FAX 0735-49-2207

# 議会だより



公民館主催のフットパス体験（令和8年3月15日・七色地区）

## 令和8年3月定例会が開催されました

第1回・第2回臨時議会の開催について P 2

令和8年3月定例会  
令和8年度当初予算案ほかを審議／可決 P 3

議員が村政を問う！ 一般質問 P 4～P 6

シリーズ 北山村の団体紹介（1）北山村森林組合 P 7

議会日誌 議員のひとりごと P 8

## 令和8年第1回 臨時議会が開催されました。

1月28日、令和8年第1回臨時議会が開催され、「承認第1号 専決処分の承認について」「承認第2号 専決処分の承認について」「議案第1号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について」「議案第2号 北山村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について」「議案第3号 令和7年度北山村一般会計補正予算（第8号）」「議案第4号 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）」「議案第5号 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）」「議案第6号 令和7年度国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第2号）」が上程されました。

承認第1号は、令和7年度北山村一般会計補正予算（第6号）として、ふるさと納税の寄附金6千万円の増額と、それに伴い、基金の積立金3千万円の増額とふるさと納税業務委託料3千万円の増額の補正予算が計上されました。

承認第2号では、令和7年度北山村の一般会計補正予算（第7号）として、衆議院議員総選挙執行経費300万円の補正予算が計上されました。

議案第1号、議案第2号では人事院勧告に伴う職員、会計年度任用職員の給与の改定の議案が上程されました。

議案第3号から議案第6号は、令和7年度の一般会計及び特別会計の補正予算が提案され、その主な内容として、人事院勧告に伴う人件費引き上げ分の補正予算、物価高騰生活支援給付金、地域振興券購入費、物価高対応子育て応援手当支給事業費などの補正予算が計上されました。

審議の結果、これらの議案はすべて全会一致で可決されました。

## 令和8年第2回 臨時議会が開催されました。

2月18日開催の令和8年第2回臨時議会において、「議案第7号 令和7年度北山村一般会計補正予算（第9号）」が上程され、北山中学校の長寿命化改修事業として175,560千円が計上されました。

審議の結果、同議案は全会一致で可決されました。

北山中学校長寿命化改修事業は、令和8年度、令和9年度の2か年にわたる工事で、老朽化した学校施設の安全性・機能性の向上を図るため、中学校舎及び体育館が改修されます。



改修工事が予定されている中学校

**令和8年3月定例会 令和7年度補正予算、令和8年度当初予算、  
条例改正等を審議・可決し、一般質問を行いました。**

本定例会は、3月10日～12日（会期3日間）に開催されました。

10日の開会日には、東日本大震災から15年が経過することから、会議の前に、亡くなられた方々に黙祷を捧げました。会議では、諸般の報告として、泉村長から施政方針並びに提案理由の説明、松本教育長から教育行政方針についての説明が行われ、その後、条例の制定・一部改正の議案、令和7年度補正予算、令和8年度当初予算など20件の議案等が審議され、審議の結果、それぞれ原案どおり可決されました。

3日目の12日は一般質問が行われ、阪上博行議員、久保學議員、中岸さやか議員の順に質問を行いました。

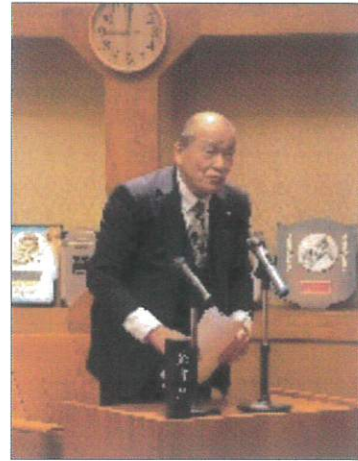
**●議決された条例・予算等の議案等は以下のとおりです。**

- 議案第 8号 北山村乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定について
- 議案第 9号 北山村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
- 議案第10号 北山村税以外の諸収入金に対する延滞金条例の全部改正について
- 議案第11号 北山村税条例の一部を改正する条例について
- 議案第12号 北山村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
- 議案第13号 北山村育英奨学資金貸与条例の一部を改正する条例について
- 議案第14号 北山村国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 議案第15号 北山村若者定住促進に関する条例を廃止する条例について
- 議案第16号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第17号 令和7年度北山村一般会計補正予算（第10号）
- 議案第18号 令和7年度北山村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
- 議案第19号 令和7年度北山村介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第20号 令和7年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第3号）
- 議案第21号 令和8年度北山村一般会計予算
- 議案第22号 令和8年度北山村国民健康保険特別会計予算
- 議案第23号 令和8年度北山村介護保険特別会計予算
- 議案第24号 令和8年度北山村後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第25号 令和8年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計予算
- 議案第26号 令和8年度北山村簡易水道事業会計予算
- 同意案第1号 北山村副村長の選任について

# 一般質問

・道の駅駐車場等でのアイドリング  
 ・ストップを  
 ・小中学生に対するSNS等の取組は？

阪上 博行



【質問】各地で道の駅の騒音問題が増えてきていますが、この村においても増える可能性が十分にあると考えております。

直接的に道の駅での夜のアイドリングを禁止する国の法律はありません。村でできる対策を早急に講ずるべきだと考えております。道の駅の規約・条例を作らないと警察は取り締まることができません。看板の有効性を上げるために、夜間でも見やすい看板を設置する必要について伺います。

【答弁】現在の看板の設置状況ですが、駐車場と多くの人が利用するトイレに設置しており、駐車場には3枚、トイレには2枚の計5

枚を設置しております。

これらの看板設置に関しましては、阪上議員からの道の駅にアイドリング状態の車両があるとのお話を受け、看板を設置したところ

です。この看板は、道の駅を利用される全ての方に静かな環境作りのため、アイドリングストップをお願いしますという趣旨で、「ここは星がきれいに見える道の駅です。アイドリングストップにご協力ください」と周囲の環境や村の特徴を表現した言葉を用いて設置しております。

また、看板が十分かどうかにつきましては、現時点では判断するのは難しいと考えておりますが、しかしながら、周辺への環境の配慮は重要でありますので、看板の内容や設置場所については新年度におきまして改めて検討して対応していきたいと考えております。

また、条例等の制定については、他の自治体の道の駅の事例も参考にしながら勉強していきたいと考えておりますが、まずは看板による注意喚起、利用者の皆様の理解とご協力をいただいで対応してい

きたいと考えています。

(玉置企画振興課長)



【質問】最近、18歳未満の子供さんに対してスマートフォン、SNSの利用制限が世界的なトレンドになっていきます。メンタルヘルスの悪化、睡眠障害、ネットでのいじめ、犯罪への巻き込み等、各国の自治体が対策に取り組んでいます。

外国の事例ではオーストラリアは、2025年12月、16歳未満のSNSの使用を全面禁止にする法律が施行されました。

国内では愛知県の豊明市や香川県で施行されたネットゲーム依存症対策条例が先駆けですが、18歳未満のゲームする時間を平日で60分、休日

踏み込み過ぎていると裁判にもなりました。最終的には合憲ということですが、これをきっかけに他の自治体でも条例を制定する土壌ができたといわれております。

北山村でのSNS等に対する取り組みを伺います。

【答弁】北山村においてはSNSやインターネットの使い方、家庭でのルール決めといった啓発を目的に、平成30年度より外部講師を招いて小中学生の情報教育や保護者向けの保護者学級、社会教育講座を実施しています。

今年度は、11月にNIT情報技術推進ネットワーク株式会社代表の篠原嘉一さんをお招きして、保育園児も含めた未就学児、小学校低学年、高学年・中学生を対象に、また、その保護者も参加していただいで、学校及び村民会館でスマホ安全教室を実施しました。

現在のところ、北山小中学校ではスマホ、ネットによる大きな問題というのは聞いておりません。

子供たちを守るため、家庭内で改めて使用方法を話し合っていたり、だくほか、学校、家庭、地域が一体となった子供の居場所作りを充実するなど、子供たちを健やかに育てていけるよう取り組んでいます。

(松本教育長)

# 一般質問

・入院時の補助金の新設について  
 ・役場の電話対応について  
 ・1年を振り返っての副村長の所感  
 について

久保 學



【質問】北山村では診療所では対応できない病気や怪我をすると通院治療が困難なため、入院治療を余儀なくされます。入院になった場合、治療費に加えて部屋代が負担になります。例えば新宮医療センターに入院した場合、新宮市民と市外の方では部屋の料金に違いがあると聞いていますが、新宮市民の利用の場合と市外の方の利用の違いを伺います。

また、現在、東牟婁郡の町でその差額を補助するなどの、部屋代に対して補助を行っている町はありますか。

今回、北山村においても入院時の部屋代に対する補助の新設を提案します。

【答弁】新宮市立医療センターの基本的な入院医療費については、健康保険制度に基づいて算定されますので、市内、市外の違いによる違いはありません。

一方、個室などを利用した場合の室料、いわゆる部屋代については新宮市立医療センターが定める利用料金があり、新宮市民と市外の方では料金に差があります。例えば、特別室は市民の方が1万3,200円に対し市外の方は1万7,600円と4,400円の差があります。

また、新宮市立医療センターの入院時における部屋代の差額に対する補助制度については、郡内では、古座川町のみ補助制度があります。

古座川町では、新宮市立医療センターなどに入院した際の室料が、医療機関が所在する市町村民が支払う室料より多い場合は、その差額について補助を行うものです。

補助額につきましては1日当たり2,000円、年額18万円を上限として補助を行っているかと伺っています。

また、郡内のその他の町では、部屋代の差額に対する補助制度は設けられていません。

(川辺住民福祉課長)

村では病気にならないこと、また、転倒などで怪我をしないように運動機能を守るといった予防医療に取り組んでいます。

それでも入院となつて、個室を希望しても、部屋代の自己負担が発生するために個室療養をあきらめる場合があると思います。

久保議員の入院時の補助制度の新設の提案ですが、仮に補助制度を設ける場合、1つは補助の上限をどのように設定するか、2つ目は、対象者に所得制限を設ける必要があるのかどうか、3つ目は部屋代を対象とした民間の医療保険に加入している場合、その取扱いをどうするのか等の検討が必要です。

議員は村の財政を気にしての提案ということですが、現在、村の保険医療給付費は高齢化等に伴って、年々、増えている状況であることもご理解いただきたいと思います。

(泉村長)

【質問】役所にかかってくる電話の中には、悪質なクレームがあったり、過剰な要求だったり、また高圧的な発言をされる等で、職員が過度にストレスを感じ、精神的、身体的疲労により健康を害する事例が報告されており、その対応として他の自治体では、録音等の対策がなされております。

北山村役場において電話の会話の録音機の導入についての考えを伺います。

【答弁】自治体で電話を録音することについては、行政サービスの質の向上、職員の接遇意識の向上を図るとともに、業務の公正かつ適正な執行を確保し、犯罪の防止及び職員への不当な圧力を排除することを目的に導入しています。近隣を調査しましたところ、新宮、東牟婁地域では導入されていませんが、和歌山県や熊野市では内容の確認とサービス向上のためなどの理由で導入されています。

行政サービスの質の向上やカスタマーハラスメント対策が叫ばれている現在、当村においても導入を検討する時期に来ていると考えているところです。今後、電話機の入替えのタイミングや導入費用等を考慮し、検討して参ります。

(杉浦総務課長)

また、郡内のその他の町では、部屋代の差額に対する補助制度は設けられていません。

(川辺住民福祉課長)

【質問】役所にかかってくる電話の中には、悪質なクレームがあったり、過剰な要求だったり、また高圧的な発言をされる等で、職員が過度にストレスを感じ、精神的、身体的疲労により健康を害する事例が報告されており、その対応として他の自治体では、録音等の対策がなされております。

北山村役場において電話の会話の録音機の導入についての考えを伺います。

【質問】副村長が赴任して約1年になります。職員、指導、助言、県庁との連携、企業の紹介など頑張っていたか聞いています。また、地域の祭りなどに参加し、コミュニケーションを図っていたか。1年間を振り返って、北山村の文化や習慣について、良いと感じるところ、また、改善すべきと感じるところについて伺います。

また、人口減少に対するビジョンをお伺いします。

【答弁】後下りやラフティングを初めて体験でき、また、村民の皆さんが多数関わって、伝統あるお祭りや多彩な行事が開催されることなど、北山村は本当にすてきな場所だと思っています。

何かを改善することに重きを置くことよりも、地域に必要なと思うことを職員や住民の方々と一緒に検討し実行していくことが地域に有用だと思っております。北山村を良くする取組を着実に進めたいと思います。

人口の減少を少しでも緩やかに進行させ、村外から村を応援して下さる方々を増やす方策を実行していきたいと思っております。

(岩阪副村長)

### 一般質問

## 第2期北山村長期総合計画（案）に対する村民の意見内容について 中岸 さやか



【答弁】今回の第2期北山村長期総合計画（案）につきましては、住民の方との座談会などを通じて意見を聞くとともに、議員の皆様とも協議を重ねながら、計画書（案）を作成してまいりました。

また、住民の皆様幅広く内容を知っていただくことを目的に、全世帯に計画（案）を配付して、意見募集を実施し、6名の方からご意見をいただきました。

内容としては、観光、商工、高齢者福祉、教育関連、防災、消防など幅広い項目にわたってご意見が寄せられております。具体的には、既存の村の資源を活用した魅力づくりや自然を体験できる観光の充実など、地域の特色を生かした村づくりに関する意見がありました。

また、高齢化が進む中で、病院などを支える移動手段の確保や地域への見守り体制の充実、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう福祉に関するご意見、教育関連では英語力のさらなる強化、防災、消防関連では救急搬送に時間を要する不

安や遠隔での処置指導などの体制作りを求める声も寄せられております。

なお、今回の意見は、どの内容も基本的な方針にかかわるものでなく、具体的、詳細な意見でありますので、今後の事業展開の中でこれらのご意見を参考としながら各種施策を推進していきたいと考えております。

また、公表につきましては4月に予定しております第2期長期総合計画の完成版の配付に併せて、意見書に対する回答を全世帯へお知らせすることを予定しております。

(玉置企画振興課長)

【意見】よりよい地域づくりに関しては、村民参加型の取組というのが重要になっていくと感じております。

村民が村に対して愛着や誇り、そして共感を持ちながら、村の当事者として関わっていくこと、そして村民と行政がそれぞれの知恵と力を十分に発揮していくことが、にぎわいのある笑顔の絶えない村づくりという将来像につながっていくのではないかと思います。

今後はより多くの村民の皆さんが村づくりに積極的に関わることのできる機会が広がっていくことを期待しています。

## シリーズ 北山村の団体紹介

今号から村内の団体・グループの活動などを紹介します。  
第1回は、北山村森林組合です。

# 山の管理は 森林組合にお任せ!

## 北山村森林組合ってなに?

昭和17年の設立から80年超。北山村の森を守り、育て、活かすのが私たちの仕事です。

事務2名、現場4名の少数精鋭。小さな組織だからこそ、顔の見える距離  
で山のことなら何でも相談に乗れます。

「親から山を継いだけど、何もしていないな……」  
「家の裏の木、倒れてきたらどうしよう」

そんなとき、まず声をかけてほしいのが森林組合です。



## 6つの仕事で、あなたの山を支えます



SERVICE 1

### 森林作業

プロの手で山を整える

間伐、下刈り、植栽、作業道の開設。村の山は急傾斜地が多く、個人作業はとても危険です。組合の現場班が機械と技術で安全・確実に施業します。伐った木は原木市場やバイオマス発電所へ出荷し、収益は山主さんへ還元します。



SERVICE 4

### 林政の窓口

村と県のパイプ役

森林の制度は年々複雑に。組合は役場と連携し、制度を村の実情に合わせて噛み砕く橋渡し役です。管理が難しい森林の整備、人家裏の危険木の処理、山林所有者への意向調査——村の森林行政を現場で支えています。



SERVICE 2

### 補助金申請

「持ち出しゼロ」も珍しくない

山の手入れには国・県・村の補助金を組み合わせて使えます。面倒な申請手続きは組合が代行。制度を上手に活用すれば、山主さんの自己負担がゼロになることも。「うちの山は対象になる?」——その一言だけでOKです。



SERVICE 5

### 地籍調査立ち合い

境界をはっきりさせる

「うちの山、どこからどこまで?」を正式に確定する国の事業に、組合も協力しています。所有者への案内、委任状の取りまとめ、現地での立ち合い同行まで。境界が決まれば、将来の相続や売買もぐっとスムーズになります。



SERVICE 3

### 森林経営計画策定

5年先を見すえた山づくり

向こう5年間の施業計画をまとめて認定を受けると、補助率アップや税制優遇の道が開けます。難しい書類づくりから申請まで、すべて組合におまかせ。所有者の方に必要なのは「お願いします」の一言だけです。



SERVICE 6

### 地図情報整理

村の山を「見える化」

村内の森林データを、デジタル地図で一元管理しています。どの山に何が生えていて、いつ手入れしたか。この「見える化」が施業計画や補助金申請、災害対応の土台になっています。

北山村森林組合

山のこと、気になったらお気軽にお電話ください。

〒647-1603 和歌山県東牟婁郡北山村大沼208番地  
TEL 0735-49-2118 / FAX 0735-49-2007  
kitayama.shinrin@kitayamaforest.com

# 議 会 日 誌

## 3月(弥生 やよい)

5日 議会運営委員会・全員協議会 (村民会館)  
 10日～12日 3月定例会 (役場)

## 4月(卯月 うづき)

7日 県立新宮高等学校開校式 (新宮市)  
 和歌山県知事との懇談会 (串本町)  
 10日 各区陳情 (役場)  
 15日 東牟婁郡町村議会議長会 (那智勝浦町)  
 24日 奥漣道路Ⅲ期工事促進協議会総会 (村民会館)

## 5月(皐月 さつき)

2日 観光筏下り開航式前夜祭 (おくとろ温泉)  
 3日 観光筏下り開航式 (オトノリ筏乗り場)

## 5月の予定

18日 国道169号改良促進協議会総会 (熊野市)  
 19日 和歌山県町村議会議長会総会 (和歌山市)  
 25日～27日 全国町村議会議長会 議長・副議長研修会 (東京都)

### 奥漣Ⅲ期事業促進協議会 総会及び事業説明会開催

4月24日に北山村村民会館において、国道169号奥漣Ⅲ期事業促進協議会の総会と国土交通省紀南河川事務所による同事業の説明会が開催されました。  
 総会には数本議長が、事業説明会には村議会議員全員が出席しました。  
 事業説明会では、奥漣Ⅲ期事業の進捗状況などの説明があり、各議員が熱心に耳を傾けていました。



### 議 席 の ひ ゅ し ゃ

風が春から初夏の香りを運んでくるこの頃、皆様はお健やかに過ごしてでしょうか。今年には北山村観光協会主催の「飛び地の村の桜まつり」が残念ながら雨天予報ため中止となりましたが、私が住む大沼区では区民対象の桜まつりを開催することができました。内容はカラオケや誰でも楽しめるゲーム、そして締めには盆踊りを一緒に踊り、大いに賑わいました。

桜まつりは同区民同士の交流はもちろん、「桜を鑑賞し春の訪れを祝う」イベントでもありますが、この交流が「何かあった時の」団結力にもつながっています。

来年のお花見に向けて、日頃の行事などでさらなる交流を深めていきたいと思っております。

北山村の桜色から新緑へと季節の色が移り変わる間(はざま)を感じながら、頭の中では無意識に夏の流れを考えていることがあります。

今年も来る公園風シーズンに備えつつ、体調管理に気を付けながら、楽しい夏を過ごしていきましょう。

北山村議会議員

中岸さやか

